

知的資産経営報告書



2008年10月

CiEN CORP.
CUSTOMER INTENSIVE ENGINEERING CORPORATION

C I E N 株式会社

C I E N株式会社の社名は、多くの支援を受けてきた私達が近い将来少しでも
多くの顧客支援ができるようにとの意味を込めて採用しました。

Customer（顧客）Intensive（支援）ENgineering corporation（技術会社）

顧客支援技術会社それがC I E N株式会社です。

目次

▶ 事業概要	P 4
▶ 会社理念	P 5
▶ 事業沿革	P 6
▶ 水槽は生きています！	P 7
▶ C I E Nが『毎日』していること	P 8
▶ C I E Nの知的資産マップ	P 9
▶ 提案力でC I E Nする	P 10
▶ スピーディにC I E Nする	P 13
▶ 開発力でC I E Nする	P 16
▶ 多彩な商品でC I E Nする	P 19
▶ C I E Nの『明日』マップ	P 22
▶ C I E Nが『明日』もしていること	P 23
▶ 社長より皆様へ	P 24
▶ 会社概要	P 26
▶ 支援者からのコメント	P 27
▶ 知的資産報告書とは	P 28

事業概要

● 主な事業内容

- ▶ 各種液体貯留槽の企画・設計・製造・販売・設置・修繕・清掃・取替
- ▶ 建築給水・排水施設の設計・検査・点検・修繕
- ▶ 各種FRP成形品の設計・製造・販売・補修
- ▶ 未利用資源利用商品の企画・開発・製造
- ▶ 建築改修工事

● 主な取扱商品

- ▶ FRP製飲料用ボルト組立式パネル水槽（受水槽・高架水槽等）
- ▶ FRP製飲料用一体成型型水槽（受水槽・高架水槽等）
- ▶ FRP製液体貯留水槽（耐熱用途・耐蝕用途水槽）
- ▶ FRP製消防用補給水槽（消助くん）
- ▶ 給排水設備のメンテナンス（保守管理・修繕工事・取替・更新工事）

● 許可・登録

- ▶ 特定建設業（許可番号）大阪府知事 許可（特-16）第123757号
- ▶ 一級建築士事務所（登録）大阪府知事 登録（イ）第21915号
- ▶ 飲料水貯水槽清掃業者（登録）東京都 19貯 第1874号

● 有資格者

- | | |
|------------------------|----|
| ▶ 一級建築士 | 1名 |
| ▶ 一級管工事施工管理技士 | 3名 |
| ▶ 一級土木施工管理士 | 1名 |
| ▶ 一級技能士（強化プラスチック成形） | 1名 |
| ▶ 二級管工事施工管理技士 | 2名 |
| ▶ 建築物環境衛生管理技術者 | 1名 |
| ▶ 建築・総合設備管理技術者 | 1名 |
| ▶ 有機溶剤作業主任者 | 3名 |
| ▶ 貯水槽清掃作業監督者 | 4名 |
| ▶ 第二種酸素欠乏危険作業主任者 | 3名 |
| ▶ 危険物取扱者 乙種4類 | 1名 |
| ▶ 甲種防火管理者 | 1名 |
| ▶ 化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者 | 1名 |

会社理念

売れる自分を創り

売れる商品を作り

売れる会社を造る

● 売れる自分を創り

私たちは、お客様に私たちの一人一人が提供するサービスを評価していただける人でありたい、人になりたいと願います。

その為に、私たちは昨日の自分と比べて今日の自分がわずかでも良くなる努力を惜しまない人でありたいと思います。

私たちは、自分自身を創れる個人となることを目指します。

● 売れる商品を作り

私たちは、日々工夫し、より良い製品・より良いサービスを提供できるように努めます。

私たちは、日々三省し、より良い商品を提供することを望みます。

私たちは、常に最良の商品を心を込めて作ります。

● 売れる会社を造る

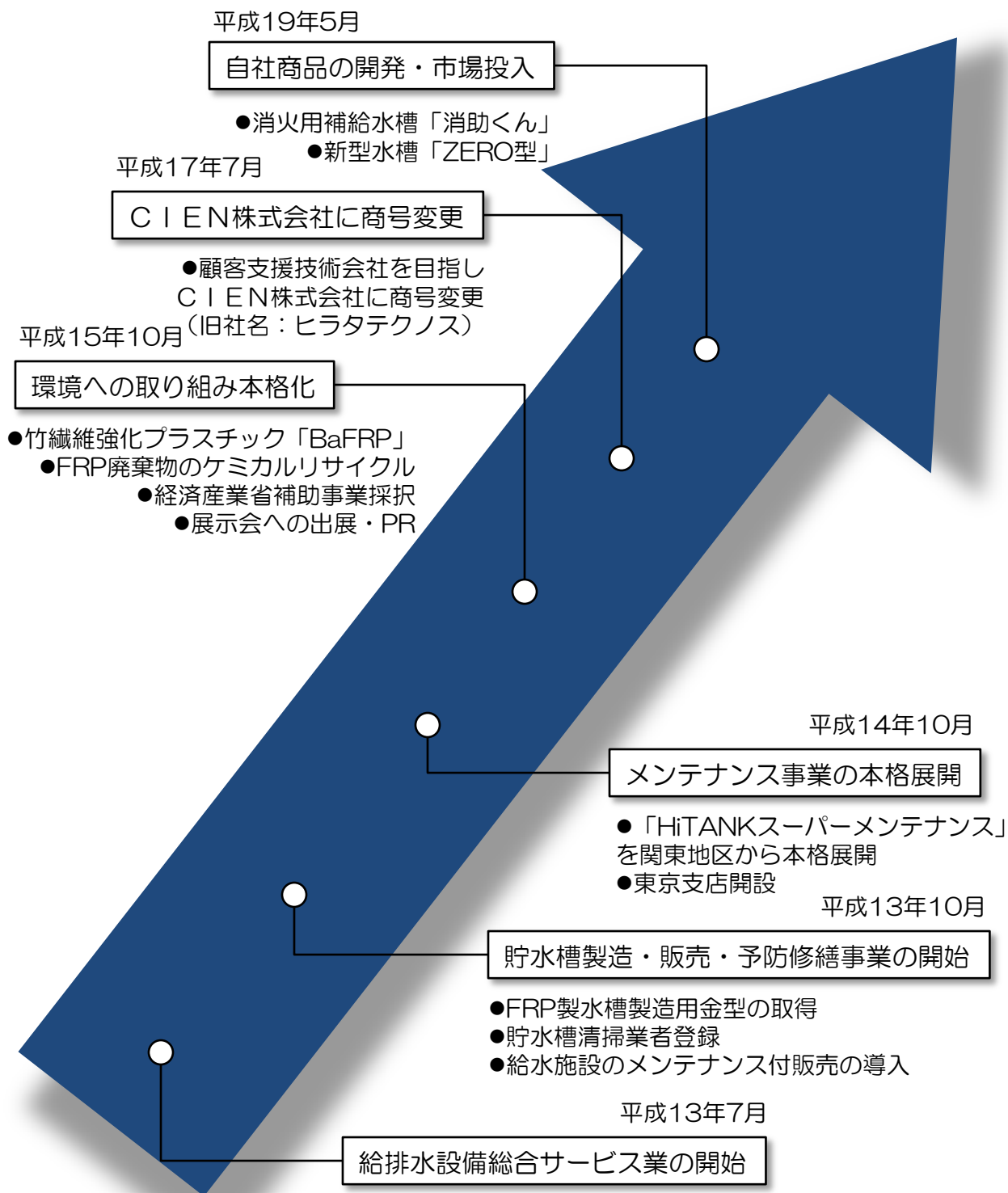
私たちは、自分を創る努力を惜しみません。

私たちは、商品を作る努力を惜しみません。

努力を日々積み重ねることにより、私たちは社会に貢献したいと願います。

C I E Nは高い付加価値を造ります。

事業沿革



水槽は生きています！



片隅に追いやられ、ただ水を貯めているだけ…。

実は水槽は毎日呼吸し動いています。水槽は生きています！

水槽は縮んだり、膨らんだりする事で内部の経年劣化が進みます。また、水槽の外部も一緒に、夏の日差しや雨、風を受けることで外部の劣化も年々進んでいきます。

人間が年々歳を重ねるごとに「がた」が出てくるのと同じですね。

当社はお客様に生きた商品を提供しています。ですから、点検、清掃、補修工事を行い、「水槽をより良い環境で生かす」努力を惜しみません。

私たちは、お客様をC I E N（支援）し、C I E N（支援）して頂いている元気な会社…C I E N株式会社です！

C I E Nが『毎日』していること

●『毎日』お客様と水槽の話をしています！



当社は『毎日』お客様のもとに出向き、直接水槽の話をしています。市場の動向や商品知識をお客様の視点からご説明し、またお客様からエンドユーザーのご要望をお聞きすることで、お客様の本質的なニーズを見つけだします。そして、一件一件の案件ごとにお客様のニーズに沿った提案を行っています。

●『毎日』お客様に水槽を届けています！



当社は『毎日』少しでも早くお客様のもとに水槽をお届けしたいと考えています。水槽だけでなく周辺業種に関する知識と工事経験をもとに、いろいろな方面からバランスよく現場の管理を行っています。また、実際の現場の声を活かす為に、協力会社とのネットワークをととても大切にしています。

●『毎日』水槽を創り、『毎日』水槽を見ています！



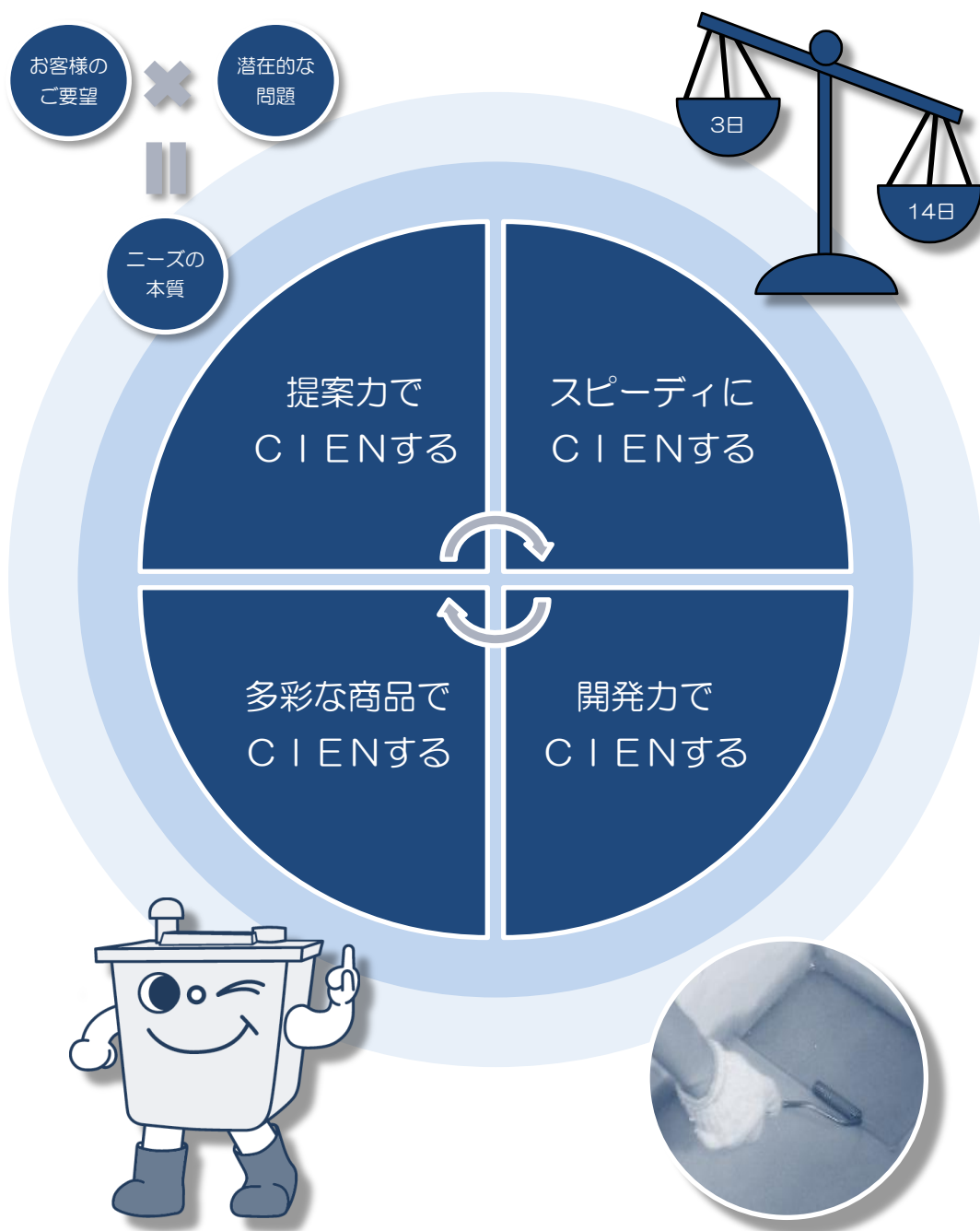
当社は『毎日』施工資格を持った技術者が水槽を見ています。直接現場に出向き、資格技術者から見た観点を技術とコストという2つの側面から検討し、その情報を営業マンを通してお客様にご提供しています。お客様のご要望にお答えするため、既存の商品にとらわれず、新しい商品の研究・開発を行っています。

●『毎日』お客様に最適な水槽をお勧めしています！



当社は『毎日』多彩な水槽を取り揃えています。SMCプレス成形・ハンドレイアップ成形・L-RTM成形という3つの加工技術から商品の特色に合った最適な成形方法を選択し、製造・販売しています。それぞれの水槽の用途や形などの詳細なご説明をカタログで行い、また、不明な点はどんなことでも窓口の営業まで問い合わせさせていただくことで、納得してご購入いただいています。

CIENの知的資産マップ



提案力でC I E Nする

ニーズの本質を解決する提案力

当社はお客様の本質的なニーズを見つけ、問題解決に貢献するための営業活動を行っています。お客様のご要望というのはとても多様で、そのご要望に至る過程には誰にでも分かる明確な問題もあれば、お客様自身が気付いていない潜在的な問題もあります。

当社は専門家としての鋭い視点と商品やサービスについての専門知識やノウハウ等、蓄積された多くのデータによってお客様が抱える潜在的な問題を見つけ出し、解決策を提案しています。

営業担当者という枠を超え、ビジネスパートナーとしてお客様に認めていただいています。



当社は『お客様のご要望』とその陰に隠れている『潜在的な問題』を見つけ出し、『ニーズの本質』を解決するご提案をいたします。

●プロの目線でうれしい提案

マンション・事務所ビルは30年、40年と使われます。建物と同様に給水設備も経年劣化して傷みます。水漏れしている水槽、錆び錆びのボルト、唸っているポンプ…。修理すれば使えるのか、交換しなければいけないのか、素人にその判断は難しいところです。そんな時、当社の提案力がお客様を支援します。



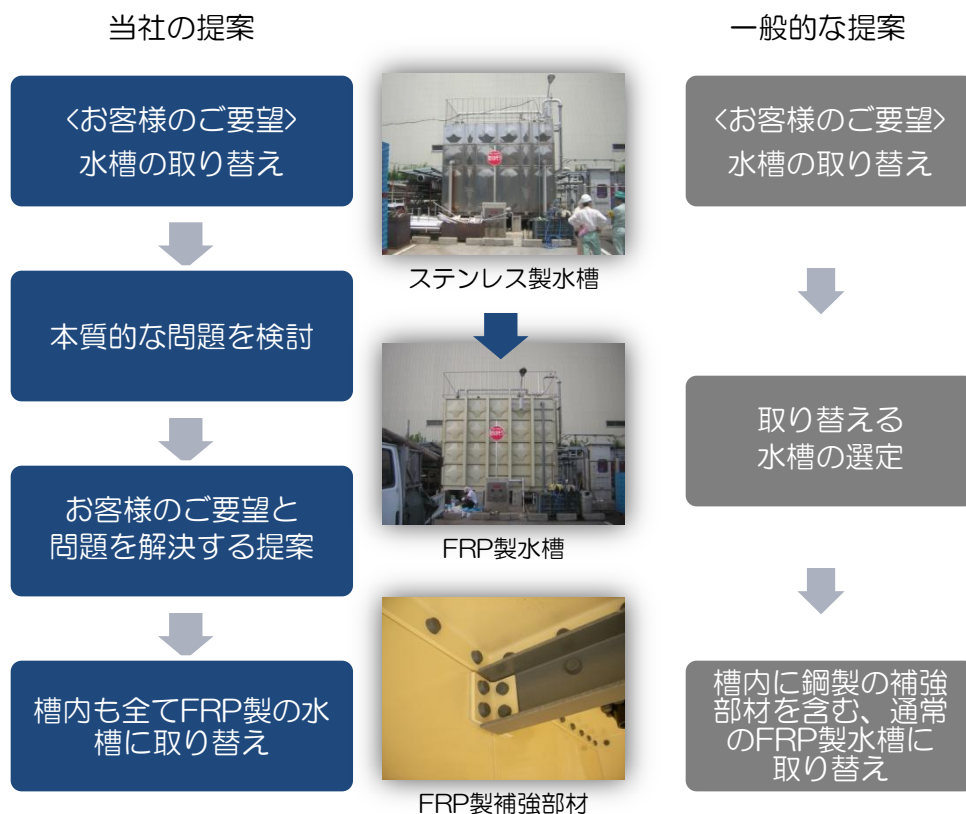
当社の貯水槽清掃は、貯水槽メーカーの技術と知見を活かした給水設備全体の点検と一緒に。配管・ポンプも含め、発生している不具合や予測される不具合を検証し、お客様へ的確な補修提案を行います。

予防修繕。当社の補修提案は、給水設備の安全で安心な運転を保障し、同時にライフタイム保守管理コストの低減を実現します。

●プロの技術で良策を提案

「既設のステンレス水槽が錆びてきている。FRPの水槽に取り替えたい。」とお客様からの要望がありました。

この様なお問い合わせを頂いたとき、当社は水槽の使用状況や周辺環境、更には工事予算を伺ったうえで、お客様のニーズを満たす最良のプランを探し、ご提案いたします。



上記のケースの水槽用途は、汲み上げた井戸水に高濃度の塩素を混入した洗浄用水の貯留で、気相部の塩素濃度が高く、通常仕様のFRP貯水槽は不向きでした。工場施設であり、コストを抑えたいとの要望が強かったため、高品質の薬品槽の代わりに量産型FRP貯水槽の槽内補強をすべてFRPに切り替える提案を行い、低予算での問題解決を実現しました。

スピーディにCIENする

ネットワークを活かしたスピーディな対応

当社は長年にわたる水槽のノウハウと部材調達力を活かし、短納期での納品を得意としております。お客様から引き合いを頂いてから完成品をお渡しするまでの一貫したラインを社内採用することにより、短納期だけでなく無駄なコストの削減も可能にしています。

また、当社は顧客支援技術会社として企画・設計・品質管理に特化したファブレスの会社です。そのため、私たちは専門性の高い技術を有する多種多様な協力会社とのネットワークを大切にしています。

「CIENさんの仕事はスピーディだね」と多くのお客様から評価をいただいています。

● 始めてお問い合わせを頂いてから商品をお客様へお届けするまでの流れ

■ 完成品お引き渡し商品の場合



■ 現場施工を伴う商品の場合



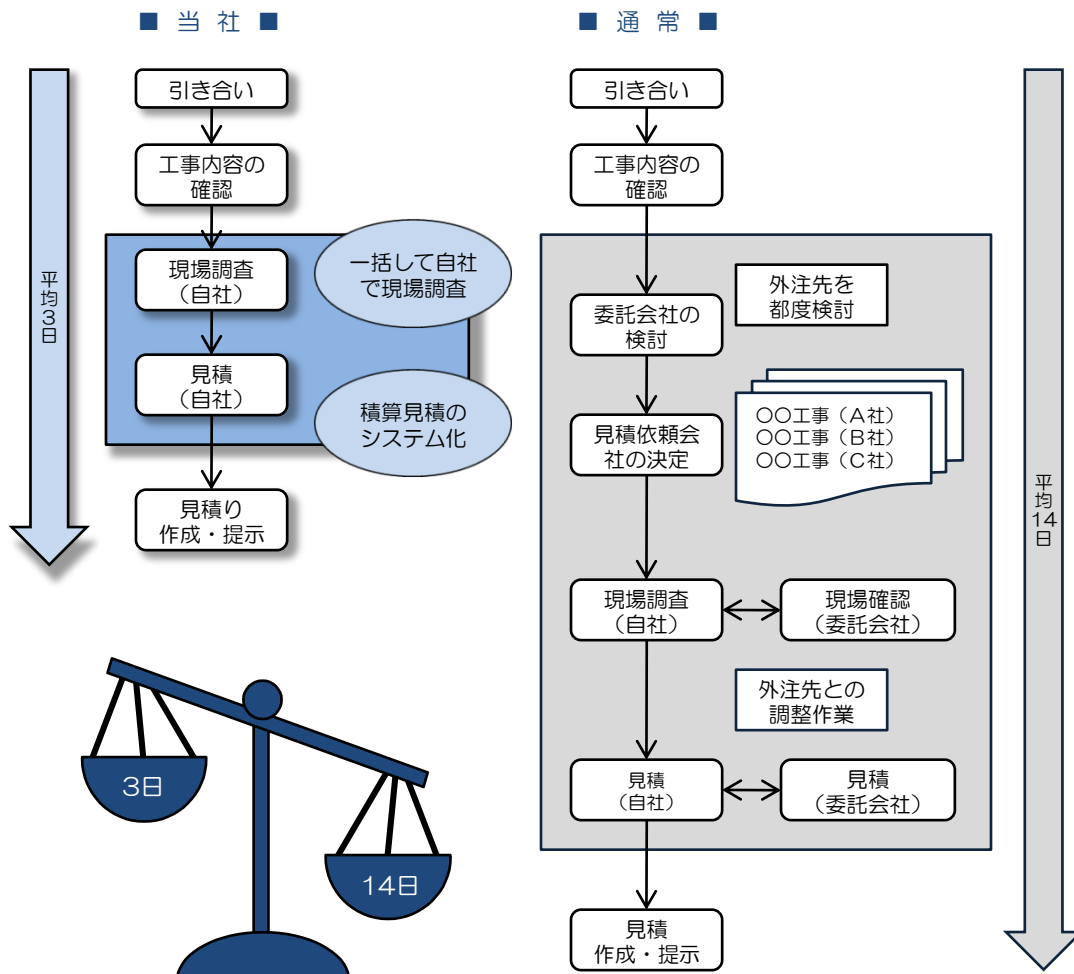
スピーディにCIENする

具体的な事例（1）

● [引き合い] ~ [見積り]

（例：既設水槽の更新工事）

当社ではお客様の引き合いに対応して、自社で一括して現場調査・見積りを行います。また、統一した積算見積りシステムを採用しているため、全社員がスピーディに見積り対応できる体制を整えています。



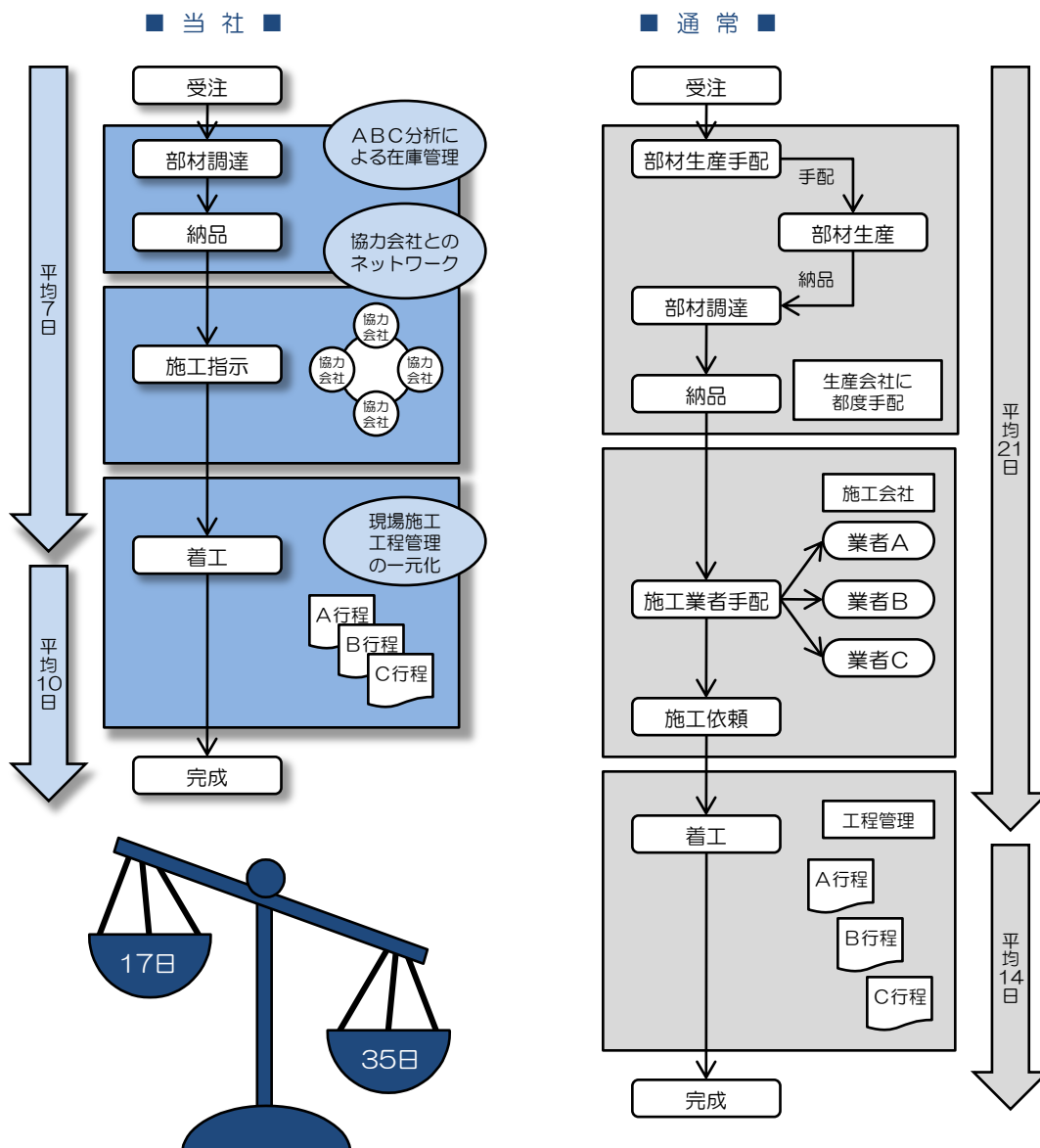
スピーディにCIENする

具体的な事例（2）

● [受注] ~ [着工] ~ [完成]

(例：既設水槽の更新工事)

当社はABC分析に基づく在庫管理、季節ごとの納入実績に基づく出荷統計等、蓄積した社内データをもとにしてスピーディな部材調達を行っています。また、協力会社との密接なネットワークを通して確実に素早い施工指示を行い、工事全体の流れを確認しながらバランスの良い施工と工程管理でスピーディに仕事をしています。



開発力でC I E Nする

幅広いFRP成形加工技術による商品開発

当社はお客様の多様なニーズにあった商品を開発するためのFRP成形加工技術を多く保有しています。

当社が保有する主なFRP成形加工技術は、SMCプレス成形・ハンドレイアップ成形・L-R TM成形であり、それぞれ生産数量、製品の仕上がり、価格面で特徴を持った加工技術です。

現在、当社が誇る多種多様な商品は、長きに亘って蓄積してきた成形加工技術のノウハウにより生まれました。今後もお客様の多様なニーズにお応えするため、日々技術の向上に努め、より良い商品開発を行って参ります。

当社が保有する主なFRP成形加工技術



SMCプレス成形

<特徴>

生産数量：大
意匠性：両面平滑
★大量生産向き

大



L-R TM成形

<特徴>

生産数量：中
意匠性：両面平滑
★単品～中量生産向き

生産数量



ハンドレイアップ成形

<特徴>

生産数量：小
意匠性：片面平滑
★単品・試作品向き

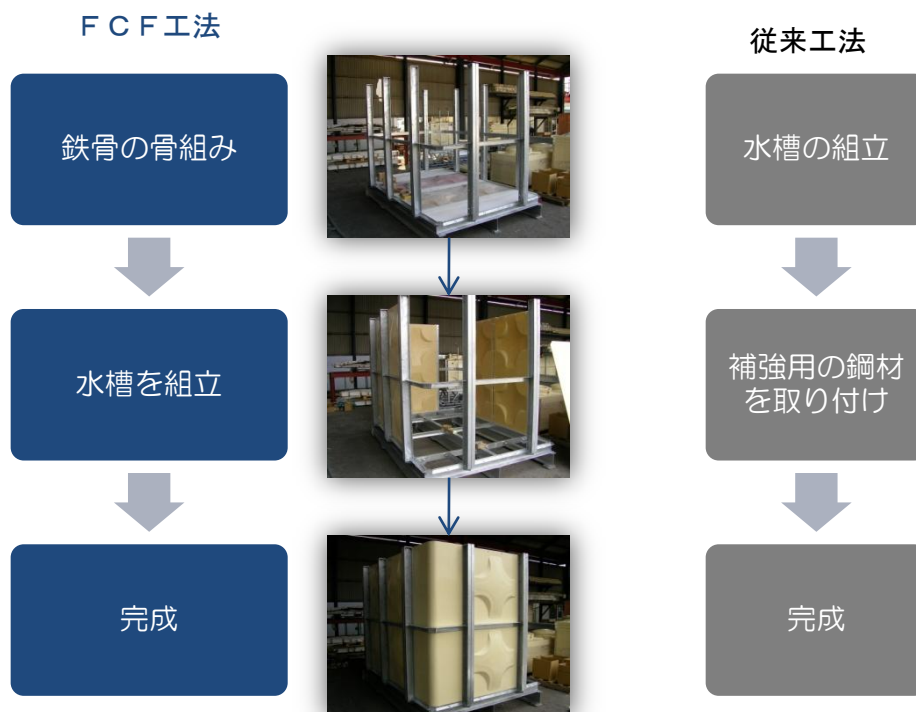
小

● F C F工法から生まれた新しい水槽【ZERO型】

従来のボルト組立式パネル水槽は、パネル接合を行い、その後補強用の鋼材をパネルに取り付ける方式で水槽が組み立てられます。

一方、当社が開発したF C F工法は、水槽を補強する鉄骨の骨組みを先に組み立て、その骨組みの中に水槽を作り上げていく方式です。

水槽を補強する骨組みを先に組み立てる意味合いから、Frame（骨組み）Comes（来る）First（最初に）の頭文字をとってF C F工法と呼んでいます。そして、このF C F工法を採用した新しい水槽が【ZERO型】です。



F C F工法では水槽の構造形式を抜本的に見直すことにより、水槽の枠組みと専門的な技術が必要な水槽本体の組立を分業できるようになり、作業精度・効率が格段に向上しました。

また、コストの高かった耐熱・耐薬用途の水槽にこの工法を採用することにより、従来よりも低コストの商品を提供できるようになりました。

●竹繊維強化プラスチック（B a F R P）

当社はFRPに使われているガラス繊維の代替品として天然素材の竹を強化材に利用した竹繊維強化プラスチック（B a F R P）の開発を行っています。

未利用資源である竹の有効活用と、化学製品を天然素材に置き換えることによる環境負荷の低減を目的とした新しいFRPの開発を進めています。



竹繊維



ランプシェード

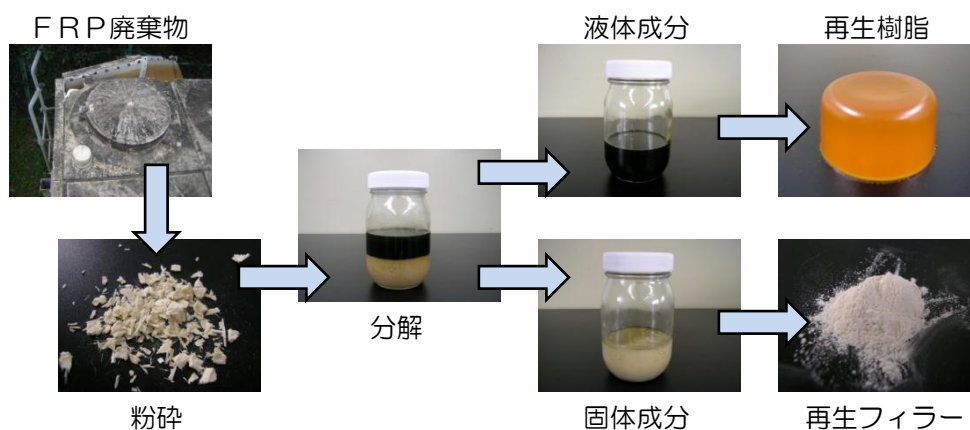


展示会出展

●FRP廃棄物のケミカルリサイクル

FRPという強化プラスチック材料は、ペットボトルのように熱で溶かして再利用するということできません。そのため、FRPはリサイクルが難しい材料であるとされてきました。

そこで、当社はFRP廃棄物の再資源化を目的に、ケミカルリサイクル技術の開発を行っています。FRP廃棄物を化学的に分解して、FRP原材料やフィラーに再資源化する新しい技術です。



多彩な商品でC I E Nする

水槽ラインナップ

●多様な内容液・用途にお応えできる商品を取り揃えています。

飲料水

井戸水

雨水

温水

温泉水

海水

氷蓄熱

ブライン

薬品

廃水



ボルト組立式パネル水槽



一体成型円筒形水槽



一体成型角形水槽



FRP接着式角形水槽

HITANK™



消火用補給水槽



FRP接着式パネル水槽



FRP接着式角形水槽



大型円筒形水槽

● 生きている水槽だからこそ、定期的な健康管理が大切です。

保守・点検

■ 貯水槽清掃・消毒



年1回の法令点検・清掃をおこないます。

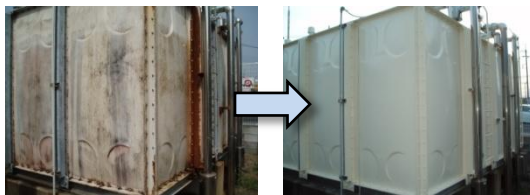
■ 給水設備点検



設備の維持管理のための点検を行います。

水槽メンテナンス

■ 塗装工事



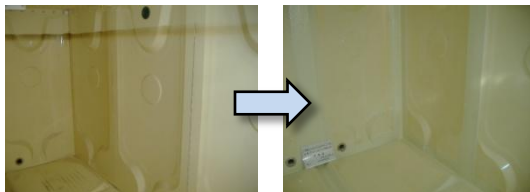
直射日光を受け劣化した水槽を蘇らせます。

■ ボルト交換工事



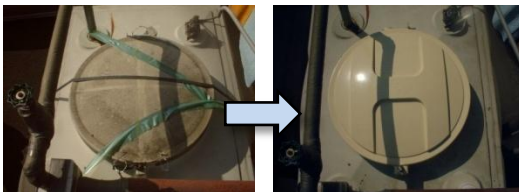
槽内の錆びたボルトを交換し槽内を清潔にします。

■ FRPライニング工事



老朽化したパッキン部をFRP施工し漏水を防ぎます。

■ 部品交換

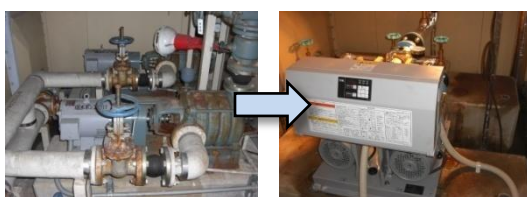


マンホール・通気口・電極・ボールタップ等の交換を行います。

●周辺設備の改修・更新工事も一括してお引き受け致します。

水槽周辺設備改修

■給水ポンプ交換工事



寿命になったポンプを交換し復活させます。

■排水ポンプ交換工事



寿命になったポンプを交換し復活させます。

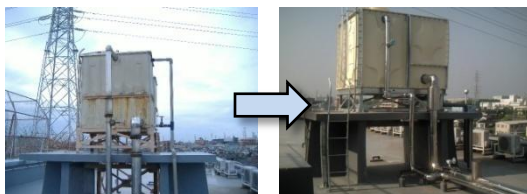
■給水設備交換工事



定水位弁・バルブ・配管の交換を行います。

水槽更新

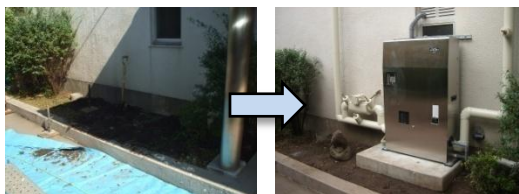
■水槽更新工事



古くなった水槽を新しい水槽に交換します。

給水システム変更

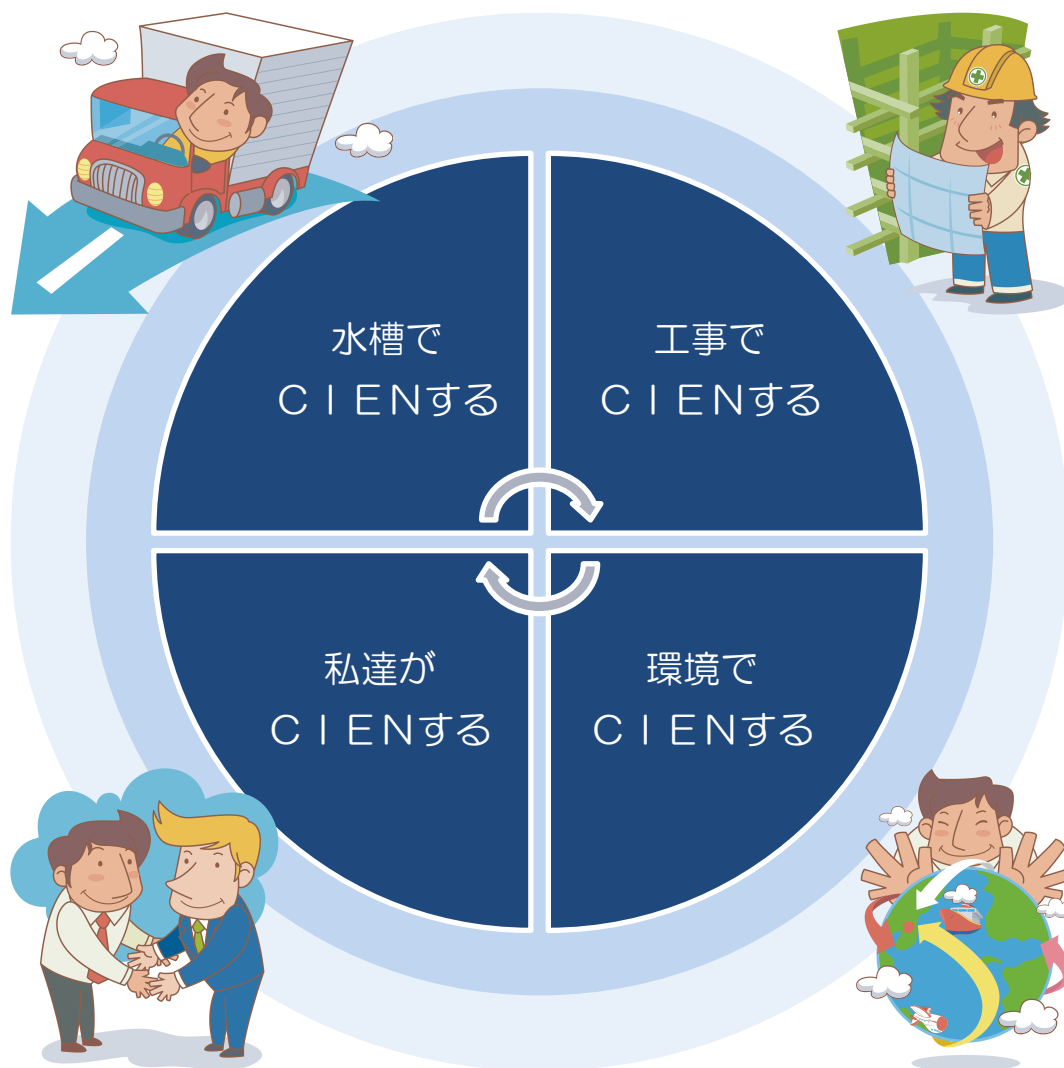
■増圧給水設備設置工事



水槽方式から増圧ポンプ方式に変更します。

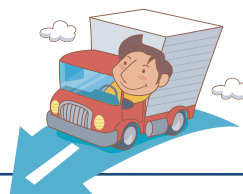
CIENの『明日』マップ

当社は、培ってきた知的資産
「提案力」、「スピーディ」、「開発力」、「多彩な商品」を活かして、
『明日』もお客様をCIENします。



C I E Nが『明日』もしていること

●『明日』も高品質の水槽をお届けします！



当社は『明日』も開発力を活かして、用途に応じた高品質の水槽を企画・設計していきます。飲料用の水槽だけでなく、品質管理の行き届いた耐熱・耐薬水槽をもっと多くのお客様にご使用して頂きたいという気持ちを込めて、『明日』も多彩な商品をお届けします。

●『明日』も安心・安全な工事を行います！



当社は『明日』も豊富な経験を持った技術者が工事を行います。専門性の高い技術を有する多種多様な協力会社とのネットワークを通して、安全でスピーディな施工・工程管理を行い、お客様が安心してお使いいただけるようにという気持ちを込めて、『明日』も多彩な工事をお届けします。

●『明日』も環境問題に取り組みます！



当社は『明日』もFRPの製造技術で環境負荷の低減に努めます。未利用資源の竹を有効活用した竹繊維強化プラスチック（BaFRP）、FRP廃棄物のケミカルリサイクル技術を通して、お客様に付加価値の高い商品をご提供できるように、『明日』も環境に優しい商品の開発を行います。

●『明日』も水のスペシャリストを目指します！



当社は『明日』も企画・設計・品質管理に特化したエンジニアリング会社を目指します。お客様に様々な技術支援を行うために、資格取得、社内勉強会を通して社員一人一人の技術力向上に努めます。お客様に水のスペシャリストと呼んでいただけるように、『明日』も私達がC I E Nします。

社長より皆様へ

C I E Nは、お客様から様々の支援を頂いた結果、今日存在します。



私たちは、社会に対する感謝を決して忘れないことを誓います。

社長より皆様へ

C I E Nは、お客様に様々な技術支援を提供することを目指し、明日存在します。



私たちは、必ず社会に貢献することを誓います。

私たちは、【楽則能久】を目指す集団です。

C I E N株式会社
代表取締役 佐瀬 得三



【楽則能久】 徳は人間の基礎になり、基礎がしっかりしていれば困難にあっても途中で挫折をすることはありません。また、徳があれば自分の行いを楽めます。楽しめばどの様なことでも永く続けられ、最終的には目的を達成できるのです。

会社概要

商号	C I E N株式会社（シエンカブシキガイシャ）
代表取締役	佐瀬 得三
所在地 （大阪本店）	〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東1-17 電話：06-4790-3910 FAX：06-4790-2512
所在地 （大阪本社）	〒579-8014 大阪府東大阪市中石切町6-2-11 電話：072-980-5520 FAX：072-980-5570
所在地 （東京支店）	〒158-0097 東京都世田谷区用賀3-22-9 電話：03-5491-7841 FAX：03-5491-7842
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■各種液体貯留槽の企画・設計・製造・販売・設置・修繕・清掃・取替■建築給水・排水施設の設計・検査・点検・修繕■各種FRP成形品の設計・製造・販売・補修■未利用資源利用商品の企画・開発・製造■建築改修工事
資本金	3000万円
従業員数	18名
URL	http://www.hit-co.jp/
メールアドレス	tank@hit-co.jp

HITANK™ はC I E N株式会社のサービス全般に係る商標です。

支援者からのコメント

C I E Nさんの知的資産経営と知的資産経営報告書作成支援を行わせて頂きました。

プロジェクト遂行中のメンバーの皆さんの熱心さや活発な討議は、大きな知的資産であると感じました。その一方で、チームワーク力やお互いへの心くばりもあり、知的資産経営について高い意欲を感じました。また、自分たちの仕事に自信と誇りを持って活動していることがうかがえ、こちらも参加させてもらって楽しかったです。

そのような中で、知的資産経営報告書を作成する過程において、自分たちの良さを改めて確認できた場となったことを喜んでもらえたことなど、知的資産経営報告書作成プロセスが新しい気付きになったことを嬉しく思います。

知的資産経営報告書には詳しい内容は掲載できませんでしたが、知的資産を踏まえた具体的なアクションプランも出来あがっていますので、今後はアクションプランを実践に移して、より高い価値ある企業をめざして頂きたいと考えています。

作成支援

有限会社ツトム経営研究所

中小企業診断士 森下 勉

中小企業診断士 野末 泰弘

知的資産報告書とは

●知的資産経営報告書とは

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。

よって、「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する知識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。

経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠して作成しています。

●本書ご利用上の注意

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附帯する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて記載しています。

そのため、将来に亘り当社を取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要を生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施または実現する内容と異なる可能性もあります。

よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことを、十分にご了承願います。

●この報告書に関するお問い合わせ先

C I E N株式会社 大阪本社 技術部 太田秋男（おおたあきお）
〒579-8014 大阪府東大阪市中石切町6-2-11
TEL：072-980-5520 FAX：072-980-5570
E-mail：oota@hit-co.jp